

～はなのえん～

# 花宴

筆（ふじ入居者：玉置 好子様）

発行責任者

社会福祉法人積慶園

特別養護老人ホーム山科積慶園

施設長 大石 峰一

京都市山科区北花山大林町34番地

電話(075)583-6277 FAX(075)594-2101

10周年記念号(第28号)

発行日：平成30年12月1日

## 『創立10周年を 迎えて』



社会福祉法人積慶園  
理事長 古村 正

特別養護老人ホーム山科積慶園が、創立十周年をむかえることができ、心よりうれしくお礼を申し上げます。

ご縁あって山科の地に誕生した当ホームは、地域の方々に愛され、ご指導を得て、試行錯誤を繰り返しながら、今日の日をむかえることができました。

今や超高齢化時代をむかえ、加えて働き手不足で、運営には日々苦慮いたしております。

介護・看護の人材不足は、ますますきびしさを増していくことと察しますが、質の高いサービスが利用者の皆様様に提供できますよう、様々な情報を得て、新しく又意欲的なチャレンジ精神を駆使し、懐の深い処遇を目指したいと考えております。

山科積慶園が地域の皆様にとって頼れる場所、いこえる場所となり、なくてはならない存在となりますよう、これからも努力いたしたいと考えています。

今後とも、温かいご支援、ご指導の程お願い申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

# 「選ばれる施設」 を目指して



特別養護老人ホーム山科積慶園  
相談員 清水 勉

10月1日よりお世話になっております清水と申します。私自身、介護保険制度設立以前よりこの福祉業界に携わっております。今まで培った経験をフルに生かし、施設方針である～ぬくもりと絆～を大切に努めてまいります。

さて、皆様もご存じの通り日本では、1970年頃に「高齢化社会」に、その後も高齢化率は急激に上昇し、1995年頃には「高齢社会」、現在では「超高齢社会」となっています。今後も高齢者率は高くなると予測されております。このような状況の中、更なる医療、介護の需要増加やニーズの多様化が予想され、

これからの福祉施設には「選ばれる施設」作りが必要とされています。また、「地域包括ケアシステムの実現に向けた取り組み、参加していく事も必要となっております。

山科積慶園は、今年開設10周年を迎えます。引き続き皆様からのご指導のもと、よりいっそう地域に貢献でき、様々なニーズに応えられる「選ばれる施設」を目指していきたくと思います。今後ともよろしくお願ひ致します。日常のお困りごと、その他何でもお聞き致します。お気軽にご相談ください。



## 《祝！！10周年》



山科積慶園はこの12月で開設10周年を迎えました。開所から入居されているかたをはじめ、いくつかコメントを紹介します。



### ◇山田 みね子様

おかけさまで山科積慶園で10年を迎える事が出来ました。こうして10年間ここに居られたのも、職員の皆様をはじめ、他の入居者さん、家族の助けがあつての事だと思います。皆さまには心より感謝いたします。これからも健康で楽しく過ごして行けたらと思いますので、よろしくお願ひします。



### ◇佐々木 一枝様

施設を探して迷走しているときにこの山科積慶園より声をかけていただきました。もう10年ですか・・・あつという間に思えます。姉は入所当時からお茶を飲むのが苦手によくスタッフを困らせていたのを覚えています。職員のかたの声が気になるらしく、「うるさい！！」とよく怒ってもしました。今ではその声に癒されて穏やかに過ごしています。イベントやレクリエーションと一緒に参加し、家族同様の生活に私も笑顔になれました。色々と考え、努力していただいている職員の皆様に感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございます。

姉は現在88歳。めざせ100歳と願っています。皆様これからもよろしくお願ひします。

(妹：佐々木 節子様より)

### ◇壽量 八千枝様

10周年おめでとうございます。平成20年4月からデイサービス、24年6月より特養と、10年近くお世話になっております。母は現在98歳ですが45歳の時に夫を亡くし、私達4人を必死で働き、育ててくれました。大切な母をスタッフの皆様には細やかで丁寧な対応をしていただき、言葉では言えないくらいに感謝しております。更なる繁栄と皆様の健康を心よりお祈りしています。これからも宜しくお願ひいたします。(長男：壽量 薫様より)

## 《出前レク》

8月22日、4階のフロア全体で昼食に出前のうどんを注文し、全員で食べました。前々からメニュー表を見なが

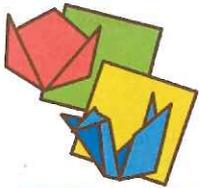


ら「これがいいわ」「これ、おいしそうやな」と考えてたので、当日、注文したを見て「すごいなー、これで良かったわ」「全部食べれるかな〜」と笑顔で、目を輝かせて食べていました。食べながらも「おいしいな」という声があちこちから聞こえてきて、皆様大満足のご様子でした。これからも様々なレクリエーションを企画しますので、お楽しみに。(阪井)



## 《折り紙レク》

9月から開催の折り紙教室。作った紙鉄砲を「パーン」と鳴らし「気持ちええなあ」と、いつも物静かな入居者様も大喜び。各人が作った紙相撲の勝負では、本気、負けん気一杯の真剣勝負です。溢れる笑顔いっぱいの楽しいひと時です。(上田)



## 《敬老会》

今年の敬老会では大石施設長と共に各ユニットに行き、色紙とプレゼントを渡しました。皆様とても喜んで下さり、「ありがとう」「来年も来て

### 敬老会



や」と言って下さり、周りの職員も嬉しかったです。これからも皆様が末永く元気に毎日を過ごして下さい、来年、再来年、それ以降も素敵な笑顔を見せてほしいと思います。(武田)



## 《外出レク》

11月6日に園全体で滋賀県の道の駅「米プラザ」へ出掛けました。昼食の際にはメニューを見ながら「美味しそうやなー」「何を食べようか・・・」と皆さん楽しそうにメニューを選び、食事をされました。お腹が一杯になったところで、食後は琵琶湖を観られたり、お土産を購入されたりして時間を過ごされました。皆さん終始笑顔が見られ、大満足の外出レクとなりました。(山崎将)



## 《お茶会》

「お茶会」という事で身だしなみから気分を高め、若かりし頃にお華や裁縫、茶道を習ってこられた方は懐かしんでおられました。また、いつもと違う空間でお抹茶とおやつを楽しむという事で、普段お話しする機会がない方とも会話が弾んでおられました。(太田)



# デイサービスセンター

## ぬくもり

### 4ヶ月の行事

#### 《敬老会》

今年は9月の下旬から10月の初めにかけて、飛び飛びの日程でしたが琴、尺八、日舞、フラダンスの方々に来ていただきました。琴や尺八は美しい音色で唱歌などを聴かせて下さり、ご存知の曲は一緒に口ずさんで楽しかったです。日舞、フラダンスは自分達も踊りだしそうな気持ちになられたのか、見ておられる皆さんの表情が生き生きとして素敵でした。



#### 《外食・買い物レクリエーション》

西大津まで出かけ、寿司と買い物を楽しんで来ました。皆さんお寿司は大好きで普段よりしっかり召し上がっていて、職員も驚くほどでした。



食事の後はスーパーでお買い物。こちらも目をキラキラさせて何を  
買おうか真剣で、楽しそうな表情で買い物を  
させて  
いました。



#### 《壁面製作》

季節ごとにデイルームの壁に装飾を施しています。昨年作った塗り絵や一昨年にみんなで作った干し柿、お風呂の待ち時間にせつせと切り抜いて下さったもみじの葉や色塗りして下さった秋の花が可愛らしく壁を飾っています。もうすぐ紅葉も終わるので、今度は出来上がったクリスマスリースでツリーを作ります。園にお越しの際はデイルームを覗いてみて下さい。お待ちしております。



#### 《サロンエーデル》

11月の初めに恒例となったサロンエーデルさんの来演がありました。とにかくみんなで楽しく大きな声で歌いましょうとリードして下さるので、皆さん一緒に一時間しっかり歌う事が出来ました。年に2回のお約束で来て頂いていますが、もう少し回数を増やしてみんなで楽しめたらいいなと思います。



#### 《クリスマスリース製作》

今年は頂いた毛糸が沢山あったので、新聞紙を丸めてアルミホイルで包み、その上に何種類かの毛糸をぐるぐる巻きつけてリースを作りました。工程が簡単で自由に糸を選び巻きつけていけるので、ご自分で選ばれた色合いの毛糸を何色か重ねて思いもかけない面白い物が沢山出来ました。色使いがどれも素敵です。



#### 《紅葉ドライブ》

リース作りと同じ時期に紅葉ドライブにも出かけました。大津市の坂本と京都市内廻りのコースを一時間程のドライブです。坂本は紅葉が真っ赤に色づいて日本らしい美しさでした。堀川通りの銀杏並木は金色に輝いて華やかな美しさでした。市内コースでは昔住んでいた場所や馴染みのある場所を通るので、懐かしそうにうれしそうに昔話を聞かせて  
くださいました。特に市電が市内中走っていた事など知らない話を沢山して下さいました。



#### \*\*\*・\*\*\*・\*\*\*・編集後記・\*\*\*・\*\*\*・\*\*\*

今回は10周年記念号という事で、特集を組みました。今回御協力いただいた方、ありがとうございます。平成20年12月24日に開所してはや10年、これから先、10年後も20年後も皆さんが元気になる記事を届けていきたいと思っています。来年も皆さんにとって良い年が迎えられるように・・・。(林)

